

ほけんだより

令和・7・年度・9月号

猛暑続きの夏となりました。まだまた暑さが続きますね。
コロナウイルスが増加化傾向でございます。
コロナウイルスにかかる際も園にお知らせ下さい。体調に今後もご注意下さい。

一便秘気味で困っていませんか?
最近便秘気味のお子様が増えてます。
3~4歳頃までは腸の機能が未熟で便秘。

ほけんニュース

かけっこが速くなる運動遊び

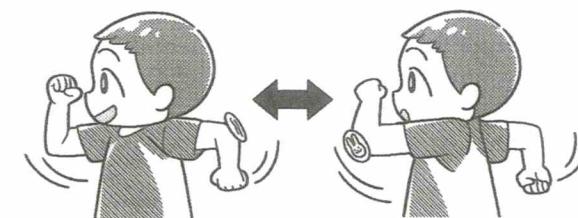
かけっこが速くなる動きを、遊びながら身につけられる運動遊びを紹介します。

けんけん ずもう

腕を胸元で組み、けんけんをしながら友だちと押し合います。



こうそくうでふりゲーム



ひじに絵や文字などをはり、腕を速くふって、何がかかれているのかを当てる遊びです。友だちに絵を当てられないようにするために、腕を速くふる力ができます。

かみが おちない マジック

紙を胸に当てて、前を向いて走ります。紙が落ちないようにスピードを出して走ります。はじめは、新聞紙などの薄くて大きめの紙の方が、やりやすいです。この遊びで、全速力を出して走る力をつきます。

何人かで一緒に行う時は、ぶつからないように同じ方向に走ります。



うで じゃんけん

腕を大きく動かすこと、肩甲骨の柔軟性が高まる遊びです。最初はグーで始めます。

グー



チョキ



パー



両腕を開いたまま、ひじを肩の高さまで上げて、後ろに引きます。そうすると、左右の肩甲骨が近づきます。

*イラストでは、手でもグー、チョキ、パーをしていますが、難しい場合には腕の動きだけにします。

DATA 外遊びの機会が減少

順天堂大学のアンケート調査によると、子どもの遊び方について「室内の遊びが非常に多い、少し多い」と回答した保護者は、2007年度は全体の45.2%でしたが、2022年度には60.0%に増加しました。一方、「戸外の遊びが非常に多い、少し多い」との回答は、2007年度の21.0%から、2022年度は13.4%と減少しています。外遊びは、子どもたちに多くの刺激を与えます。また、太陽光を浴びることは、骨や目の健康にも必要です。外で楽しく遊び機会を増やしましょう。

■お子様の遊びは室内と戸外どちらが多いですか?

	2007年度(%)	2022年度(%)
室内での遊びが非常に多い	17.4	28.5
室内の遊びが少し多い	27.8	31.5
どちらもおなじくらい	33.8	26.7
戸外での遊びの方が少し多い	12.4	9.3
戸外での遊びが非常に多い	8.6	4.1

■お子様が外遊びをする時間（晴天の日）はどのくらいですか？

	2007年度(%)	2022年度(%)
まったくしない	1.1	3.4
30分以内	7.2	11.7
30分~1時間くらい	33.1	37.9
1時間~2時間	36.0	33.8
2時間~3時間	14.7	10.3
3時間以上	7.8	2.9

出典：順天堂大学「令和4年度 幼児期からの運動習慣形成プロジェクト（保護者等の運動遊びに関する行動変容調査）」事業報告書

監修 順天堂大学大学院 スポーツ健康科学研究科 教授 鈴木宏哉先生

中清戸保育園…042-494-1772

042-494-1872

行事予定

9/5(金) 0歳児身体測定

9/10(水) 0歳健診

9/17(水) 全クラス身体測定

